



ペタンク

会場地 : いながわ 猪名川町、たつの市、淡路市 (旧: 北淡町)

競技紹介

ペタンクは、ビュット (直径約 3 cm の木製の標的球) に金属製のボールを投げ合い、より近づけることによって得点を競うスポーツです。

フランス発祥の世界に普及しているスポーツで、フランス 4 大スポーツ (1. サッカー 2. サイクリング 3. テニス 4. ペタンク) の 1 つとされています。

ルールが簡単で、誰でもすぐに競技を始めることができ、どこでもほんの少しのスペースで気軽に楽しめます。

ゲームは、たった 1 球で形勢を逆転したり、大量得点を取ったりすることにおもしろさがあります。そのため集中力を必要とし、巧妙な戦略や高度な技術が身につけていきます。思い通りの投球ができたり作戦が的中した時には、この上ない爽快感があり、生涯スポーツとしてどんどん広がっていく競技です。

競技方法



1 チーム 6 個のボールを使用し、3 人による対抗戦を行います。

先攻チームを決め、先攻のチームが地面に直径 35 ~ 50 cm のサークルを描き、そのサークルの中からビュットを 6 ~ 10 m の範囲内に投げます。

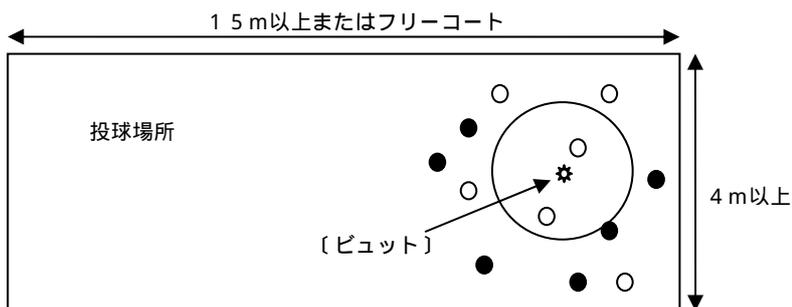
引き続き先攻のチームがビュットに近づくように 1 球目を投げます。

次に後攻のチームも同様に 1 球目を投げます。

それ以後は、ビュットからボールが遠いチームが相手ボールよりビュットに近づくまで投げます。

両チームがすべて投げ終わった時点で、ボールがビュットにより近いチームに得点が入ります。

得点は負けているチームの 1 番近いボールより、勝っているチームのボールが何個近い (最高 6 点) で決まり、



上記の場合、 のチームに 2 点が入ります。

これで1メーヌ(1セット)が終了します。

勝ったチームはビュットを中心にサークルを描き、そのサークルの中からビュットを6～10mの範囲内に投げて次のメーヌを始めます。

上記を繰り返し、先に11点を取ったチームが勝ちとなります。

【用 具】 ビュット(直径約3cmの木製の標的球)、ボール(金属製:鉄、ステンレスの中空)、メジャーを使用します。

競技場の概要

【会 場】

猪名川町 猪名川町スポーツセンターグラウンド

猪名川町の中央付近にスポーツの拠点施設として整備された多目的グラウンドです。写真は、いながわスポーツ祭のペタンク大会の風景です。



たつの市 千鳥ヶ浜グラウンド

揖保川の河川敷を整備したグラウンドです。写真は、たつの市ふれあいペタンク大会の風景です。



淡路市 北淡中学校グラウンド

淡路市北淡地域の中央付近に位置し、一般市民にも開放し、野球やペタンク等、幅広く利用されています。

